



しずおか遺産
SHIZUOKA HERITAGE

「しずおか遺産」認定による歴史文化資源の活用

スポーツ・文化観光部文化局
令和6年2月13日



「しずおか遺産」制度創設の経緯

- 国は、地域の歴史文化を紹介するストーリーを認定する制度として「**日本遺産**」認定制度を平成27年度に創設。
- 令和2年度まで認定が行われ、全国で104件が認定された。
- 県内の認定件数は、2件であるが、本県の歴史文化の魅力は、この2件に留まらない。

「日本遺産」認定タイトル	関係市町
旅人たちの足跡残る悠久の石畳道 一箱根八里で辿る遥かな江戸の旅路	◎三島市・函南町 小田原市・箱根町
日本初「旅ブーム」を起こした弥次さん喜多さん 駿州の旅 ～滑稽本と浮世絵が描く東海道旅のガイドブック（道中記）～	◎藤枝市・静岡市

「しずおか遺産」制度の概要

- 「しずおか遺産」は、本県の魅力ある歴史文化資源に対する理解の促進、観光活用の促進ために、**文化財を紹介するストーリーを知事が認定する制度として令和4年度に創設**
- 令和5年度は、認定審査会で審議に基づき、2件を認定
昨年度認定の3件に加え、5件となった。

審査委員	氏名		所属等	
	委員長	遠山 敦子	県富士山世界遺産センター館長	
委員	小和田 哲男	静岡大学名誉教授		
	丁野 朗	(公社)日本観光振興協会総合研究所顧問		
	田中 豊稲	静岡市美術館館長		
	西田 かほる	静岡文化芸術大学教授		

令和4年度の認定遺産

タイトル・特徴	関係市町
<p>近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶 【特徴】 明治の学校を中心とした地域の魅力 【主要構成資産】 旧見付学校（磐田市） 旧岩科学学校（松崎町）</p>	 <p>【洋風校舎の旧見付学校】</p> <p>磐田市・菊川市 森町・松崎町</p>
<p>秋葉信仰と街道 【特徴】 南北の街道を行く歴史体験 【主要構成資産】 秋葉神社（浜松市） 可睡斎（袋井市）</p>	 <p>【秋葉街道と坂下宿の町なみ】</p> <p>浜松市・湖西市 磐田市・袋井市 掛川市・菊川市 牧之原市・森町</p>
<p>文学の聖地「伊豆」と温泉～癒しを求めた文豪たち～ 【特徴】 文豪の足跡を辿る旅路による新たな伊豆の魅力 【主要構成資産】 湯本館（伊豆市）、 旧天城隧道（伊豆市・河津町）</p>	 <p>【旧天城隧道】</p> <p>伊豆市・河津町 熱海市・伊東市 伊豆の国市</p>

令和5年度 認定遺産

文武に秀でた今川一族～伝統を守る山西の地～

関係自治体	藤枝市（代表市）、焼津市、島田市、静岡市	
主要構成資産	花沢城跡（焼津市）、朝比奈大龍勢（藤枝市）、柴屋寺庭園（静岡市）	
ストーリーの特長	<ul style="list-style-type: none"> ○「山西」とは、現在の志太地域 ○徳川家康にも影響を与えた戦国大名今川の足跡を義元とその親と子の3代を中心に紹介 ○義元が世に出るきっかけとなった城跡 ○義元の父と連歌師宗長の交流 ○受け継がれる、今川ゆかりの食、伝統芸能 ○構成資産は26件の文化財 	 <p>【花沢城跡から望む志太平洋野】</p>

令和5年度 認定遺産

日本平が紡ぐ悠久の歴史文化回廊

関係自治体	静岡県、静岡市	
主要構成資産	日本平（静岡市）、久能山東照宮（静岡市）	
ストーリーの特長	<ul style="list-style-type: none"> ○「眺望」をキーワードに巡る歴史遺産 ○日本平の眺望が引きつけた人々とその遺産 <ul style="list-style-type: none"> ・日本平の名の由来と日本武尊 ・司馬江漢と久能寺（現鉄舟寺） ・高山樗牛と龍華寺 ○日本平からの眺望先自体も優れた景勝地 ○構成資産は15件の文化財 	 <p>【日本平夢テラスからの眺望】</p>

認定後の取組

○イベントでの動画によるPR



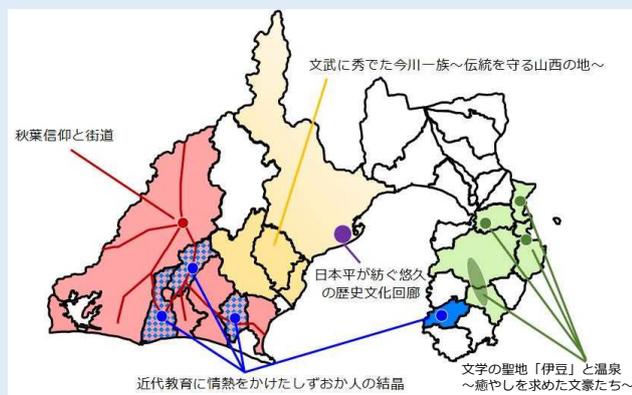
伊豆文学祭（3/12）

○紹介パンフの配布




文学の郷バスツアー
（12/3）
伊豆市・伊豆市観光協会

○今後の取組



- 県下全域への認定拡大
- しずおか遺産のブランド力強化
 - ・オータムフェアでの集中的なPR
 - ・構成資産の解説QRコードの作成